

広がる「無縁社会」の現場から

1. 自己紹介

野林亮（のばやし・りょう）

2001年NHK入局。岡山放送局、おはよう日本、ニュースウォッチ9を経て、
現在報道局社会番組部ディレクター。

2. 放送を短くご紹介

■NHKスペシャル「無縁社会～“無縁死”3万2千人の衝撃～」

氏名不詳・骨の引き取り手もない「行旅死亡人」を追う

■NHKスペシャル「消えた高齢者 “無縁社会”の闇」

降って沸いた「不明高齢者」。行旅死亡人と表裏の関係。

3. 無縁社会をもたらすもの

- * 高度経済成長と地縁・血縁の低下、それを補った「家族経営」
- * 失われた10年で広がった不安定雇用と社縁の崩壊
- * 想像を超えたペースの高齢化、長生きのリスク
- * コミュニケーション能力の低下 少子化、ネット、携帯電話

4. 現役世代の「無縁」を追って

- * 予想外に多かった現役世代からの反応。介護孤立、非正規雇用、引きこもり…
- * うつ病、貧困、雇用不安、虐待… すべてつながっている
- * 孤独は死に至る病
- * 金や制度だけでは救えない

5. 新しい「縁」をどう作るか

- * 無縁社会は「縁」によってしか救えない
- * 大きな制度ではなく、小さなつながりを
- * 平等や正義よりも「愛」を
- * 地縁・血縁・社縁にこだわりすぎる危険、世代によって違う価値観、ネットの縁

6. 「縁」の視点で社会を見直す

- * 教育…「つながる技術」としての言語・コミュニケーション、「仲間」の力を学ぶ
- * 雇用…圧倒的に重要な「社縁」。同一労働同一賃金の意味。
- * 精神医療、いじめ・不登校、虐待、介護、自殺、雇用。問題もつながっている
- * つなげば、できる！ 杉並区の取り組み

■2月11日（金・祝）19:30～20:43 NHKスペシャル「無縁社会Ⅱ」（仮）

■2月12日（土）日本の、これから「無縁社会」